

科目名	地域作業療法学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
本講座は、ノーマライゼーションを目指して、様々な諸制度（介護保険法、障害者保健福祉法、など）とのかかわりの中で、地域リハビリテーションの一環で行われる「作業療法のすべて」が対象である。身障・老人領域等への作業療法活動に関して講義を行う。							
〔授業全体の内容の概要〕							
身体障害作業療法は、介護保険、訪問リハ、ケアマネとのかかわりに関して作業療法の活動を解説する。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
介護保険、訪問リハ、ケアマネとのかかわり合いを理解し、説明することができる。							
回数	講義内容						
1	地域リハビリテーションとは・地域診断						
2	地域診断発表・地域作業療法とは						
3	地域作業療法総論						
4	地域作業療法各論						
5	地域作業療法各論						
6	地域作業療法各論						
7	地域包括支援センターでのOT						
8	訪問リハビリテーションとは						
9	デイケア・身障者支援施設でのOT						
10	デイケア・身障者支援施設でのOT						
11	デイケア・身障者支援施設でのOT						
12	訪問リハビリの事業所の起業						
13	訪問リハビリの事業所の起業						
14	訪問リハビリでのOT						
15	訪問リハビリでのOT						
	定期筆記試験						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
なし・配布プリント							
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする							